

久松小学校が行ったスマイル月間に行った取り組みについて報告します。

○ペア学年遊び

体育館でペア学年遊びを行いました。6/10(3・4年)、6/17(2・5年)、6/24(1・6年)のようにペア学年で3週に分けて6月に活動しました。



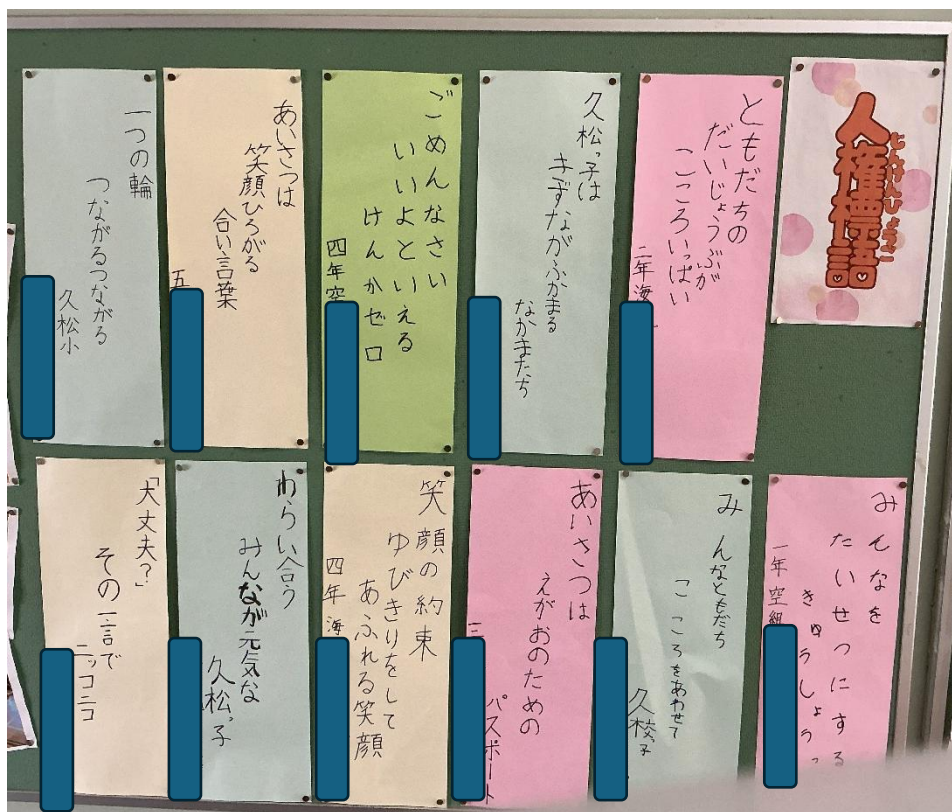
○すてきみつけ(6/8～)

各学級にハートの画用紙を配って友達の素敵な姿を書き込みました。全校から集めたハートの画用紙を貼りあわせて「久松」の2文字が浮き出るような掲示を作りました。



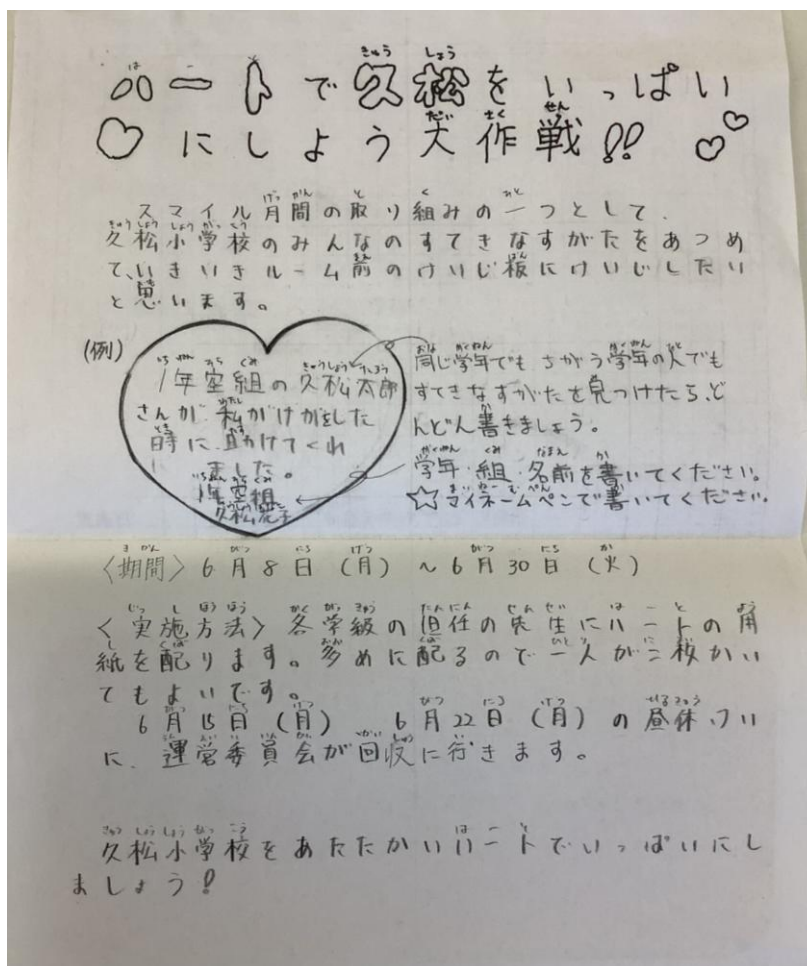
○人権標語

人権標語を書く用紙を各学級に人数分配布して人権標語を募集しました。選ばれた人権標語を校内に掲示しました。



○活動のお知らせ

代表委員会の児童がスマイル月間に行うことをまとめ、掲示物を作って各学級に告知しました。



スマイル月間について

遷喬小学校Smile月間

期間：令和8年6月1日（月）～7月3日（金）

遷喬に笑顔の輪を広げよう

スマイル標語・笑顔の絵



1年生の絵と、各学年代表2名の作品は玄関ホールに掲示しました。

人権の花：運動

花の苗を、子どもたちが協力して育てることで命の尊さを実感し、やさしさと思いやりの心を育ててほしいと願いながら活動しました。



なかよし班遊び：委員会・6年生を中心に！



6年生や健康委員会を中心に企画し、なかよし班で親睦を深め合いました。
人間ボーリング、しっぽ取り、ボール運びリレーなどを実施しました。



1年生を迎え、しっぽ取り

健康委員会：じゃんけんピラミッド

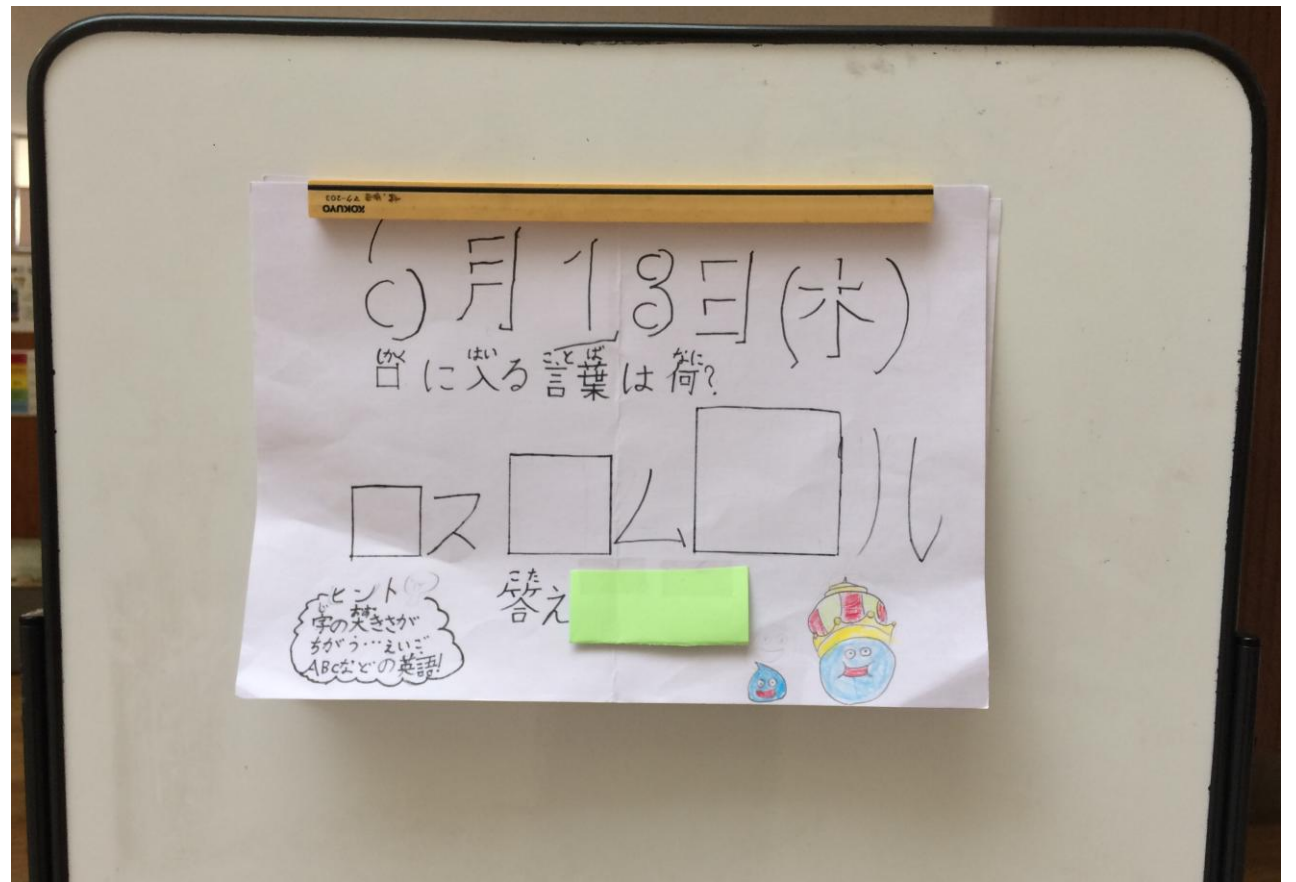
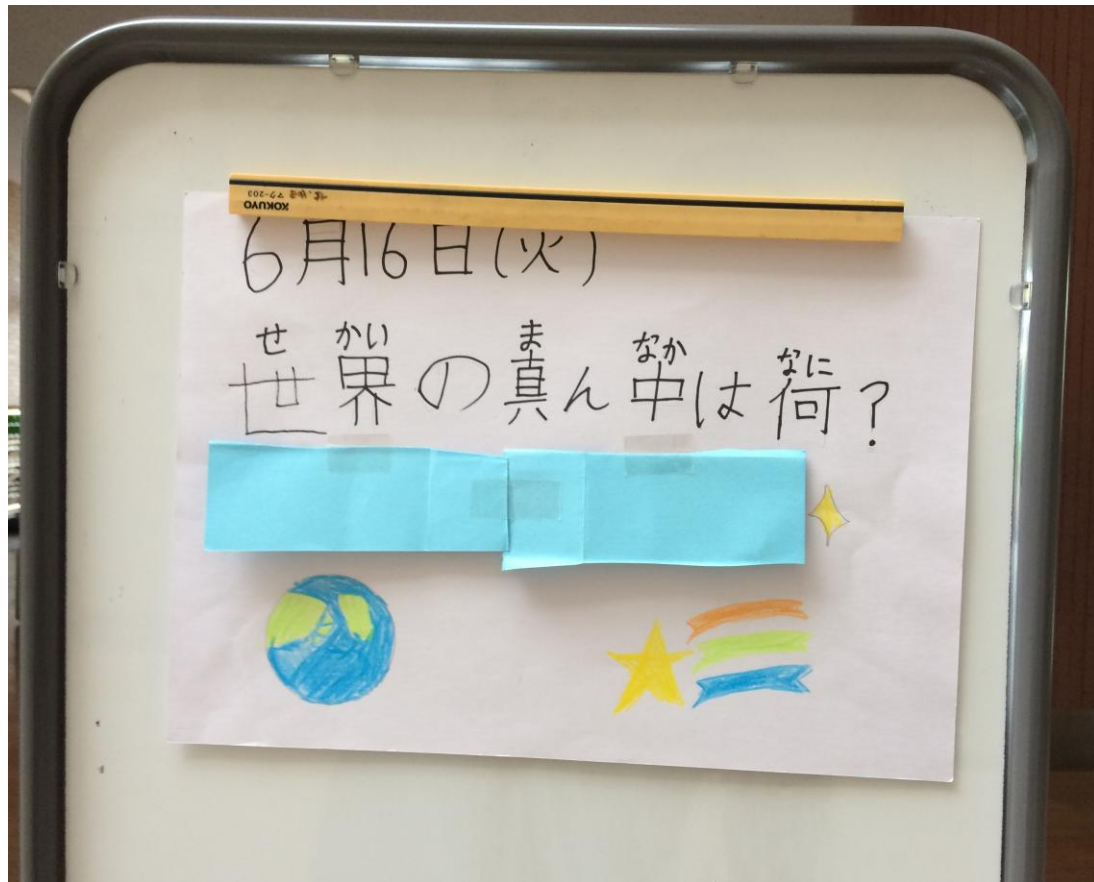
あいさつ運動

運営委員会を中心としたあいさつ運動では、それぞれの学年の児童の代表が順番に参加しています。



ほっとカレンダー：広報委員会

広報委員会が中心となって「ほっとカレンダー」の掲示をしています。全校児童が作成し、昨年度までは日替わりでほっとするひと言を玄関に掲示していましたが、今年はクイズをしようということになりました。毎朝楽しみにしている姿が見られます。



読み聞かせ：図書委員会

図書委員会による読み聞かせでは、図書委員が各クラスへ行き、友達や優しさがテーマの本を中心に読み聞かせを行いました。



- アンケートによる、児童の実態把握
- 面談



令和8年度「鳥取市 smile 月間」実施報告書

令和8年7月28日

鳥取市立城北小学校

活動の概要

実施 月日	活 動 内 容	実施学年 担当者
5月 6月	●「人権標語」「スマイルのわ」計画作成 ●「人権標語」「スマイルのわ」の作成、掲示 	人権主任 全校児童
6月	・上学年は5・7・5で人権標語を、下学年はほかほか言葉をそれぞれ作成し、各教室に掲示を行った。 ・学級代表者の作品をギャラリーに掲示した。  ・「人権標語」をお昼の校内放送で紹介した。 ●福祉委員会「スマイルのにじ」作成 	福祉委員会 全校児童

- ・福祉委員会の取組として、「いいことみつけ」を実施することになり、よい行いの発見、伝達方法について検討を行った。取組の具体策として、児童が色別の丸い紙に、うれしかったことや感謝の気持ちを記入し、それらを福祉委員会が集約した。最終的に「スマイルのにじ」としてギャラリーに掲示し、校内に共有した。

6月

●運営委員会企画 色別「スマイルじゃんけん列車」の実施

赤組（12日） 青組（15日） 黄組（18日）

- ・代表委員会で選定された遊び、じゃんけん列車を通し、仲間づくりを行った。



運営委員会企画

全校児童色別活

動（赤・青・黄）

6月

19日

●人権教育参観日（道徳・学級活動）



全学級

- ・全学級において、仲間づくりや人権に関する授業を公開した。

1 期間 令和8年6月1日～7月3日 鳥取市Smile月間(いじめ防止強化月間)

2 目的 誰もが安心・安全に過ごせる学校、いじめのない学校、誰ひとり取り残さない学校をつくるため、道徳の時間にいじめについて考え、Smile10箇条をもとに、いじめのない笑顔いっぱいの学校にするために、自分ができることを宣言しました。

3 内容 一人ひとりの考えや思いを伝える活動を通して、自分と仲間の想いや願いがにつながり、誰にとっても過ごしやすい学校・学級のためにどういう行動をするか具体的に考えました。各クラスに教室掲示しているので、自分の言動について、ふと立ち返るきっかけとなっています。また、いじめ問題解決に向けての意識を高める取組となりました。

4 取り組みの様子
「My Smile宣言」



・だれかを一人にさせない。
・自分から地域の人や先生方、友達にあいさつをして、学校を明るくする。
・相手の気持ちを考えて行動する。

いじめられた子の気持ちも考えながら、いじめを絶対にしないこと。周りもいじめをせず、笑顔いっぱいの学校にしたいです。

わたしは一人一人の個性を大事にすることをしたいです。理由は、いろんな人がいるからです。

「うなかり」を作ります。

自分から「おはよう」とか声をかける。

困っている人や、耳かきがない人の話を聞いて小さな勇気や、友だちを救います。

一人一人の個性を大切に、認め合う。
助け合う。

なにか、友達に変化があったらすぐ気がついてあげたい。「なんでもないよ」といわたら「なにがあったら相談していいよ」といってあげよう。

人にあいさつをする。(健気な) 友達を大切にやる。
友達の良い所を見つける。
人を、笑顔にさせる。

みんなひとりひとりが友達によりそい、みんなで笑顔になれたり、楽しめる雰囲気をつくりたいです。

だれも一人にしないで、一人一人仲良く関わる。
相手の気持ちを考えて行動する。

わたしはだれも一人にさせません。
わたしは相手のことを考えた行動をします。

困っている人がいたら常に耳かき、声をかける。
相手の気持ちを考えて、行動する。

イジメを作させない、いじめを作らない。いじめを止める。
つねに周りを見ておく。
思いやり、気づかい、行動。
見とめ、声をかける。
自分から話をする。

良いところを見つけ合うなどをして、個性を受け取り、
相手のことを知る。

みんなが笑顔になる、良いところを見つけ合う、友だちの心のよりどころになることを目指したいです。

相手のことを考えた行動をする。
困っている人の話を聞く。
みんな笑顔になる雰囲気をつくる。

一人一人の良いところを見つける。

私は、このいじめの被害を通して、相手の気持ちをよく考えて、
みんなが笑顔になるようにしたいと思っています。
これから、いじめられてる人々を助けていけたら、とても声をかけてあげたいです。

いちばんすぐできることはあいさつをすることだから自分からあいさつをしたい!!

≪My Smile宣言～学級掲示の様子～≫



≪鳥取市Smile月間(いじめ防止強化月間)の道徳授業≫

鳥取市Smile月間中の道徳では、3週にわたり「いじめのない世界へ」をテーマに授業を行いました。

- ①いじめに当たるのはどれだろう
- ②傍観者でいいのか
- ③風評被害

各題材を通して、いじめに当たる行為、傍観者の視点から、いじめについて考える、差別や偏見のない人とかかわり方など、様々な角度から「いじめ」について自分を見つめ、物の見方・考え方に気づき、仲間の考えを知り、誰ひとりとして取り残さない、よりよい学校生活・学級生活に向けて考えました。

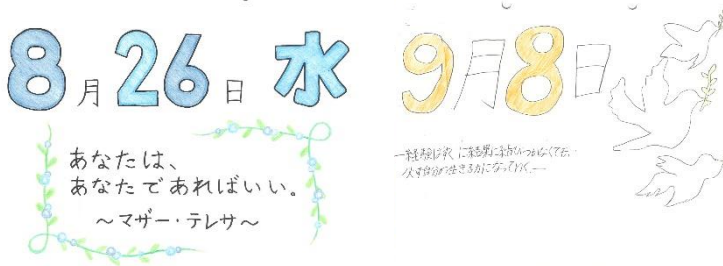


各階の廊下にも掲示をし、立ち止まり、立ち返る、きっかけとしています。



《Smileプロジェクト～ホッとカレンダー2026～》

- ①スマイルプロジェクトの取り組みとして、全校生でホッとカレンダーを作りました。
- ②ホッとカレンダーには、見る人をホッとさせ、誰もほっとかれず、そしてこの学校をよりホットにさせようという意味が込められています。
- ③カレンダーを見た人が、元気になったり、はげまされたり、優しくなれるようなメッセージや原点に立ち返り、見た人がホッとできるデザインで作成しました。
- ④学年ごとに綴じ、完成後は職員室前や玄関に掲示し、立ち止まって読み、メッセージを受け取る生徒も多くいます。



10/6 今日「夢をかなえる日」
夢に向かって未来に向かって
自分を信じて突き進もう！
専門委員会



ホッとカレンダーに
ついて、
生徒会長による
昼の放送

《Smileプロジェクト～挨拶編～》

生徒会では、毎朝挨拶運動を行っています。
Smile月間でも全校生徒が笑顔でスタート
できるよう、笑顔で大きな声で、一人ひとりの
目を見て挨拶をしました。



《Smileプロジェクト～地域編～》

しゃんしゃん傘をビニール傘で作成しまし
た。地域を元気に笑顔にするために、地域の福
祉施設やまつりで踊りを披露します。

